



2022年2月10日

各位

会社名 株式会社イトーキ  
 代表者名 代表取締役社長 平井 嘉朗  
 (コード: 7972)  
 問合せ先 取締役常務執行役員 管理本部長 森谷 仁昭  
 (TEL. 03-6910-3910)

## 通期業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年2月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### 1. 業績予想の修正について

#### 2021年12月期通期連結業績予想数値の修正 (2021年1月1日~2021年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 114,000	百万円 1,800	百万円 1,900	百万円 700	円 銭 15.50
今回修正予想 (B)	115,800	2,500	2,400	1,100	24.34
増減額 (B - A)	1,800	700	500	400	8.84
増減率 (%)	1.6	38.9	26.3	57.1	57.0
(ご参考) 前期実績 (2020年12月期)	116,210	1,798	1,881	△235	△5.18

#### 修正の理由

売上高については、当初は首都圏におけるオフィスビル供給量の減少による大幅な減収を見込んでおりましたが、ワークプレイス事業におけるポストコロナを見据えたワークプレイス構築への需要増や、在宅勤務用家具などのコンシューマー向け製品の販売拡大等により、当初予想を上回る売上高の見込みとなりました。

利益面については、営業利益及び経常利益において前期より発足した構造改革プロジェクトでの改革・改善活動を背景とした売上総利益率の改善や販売費及び一般管理費の圧縮、また設備機器・パブリック事業において研究施設機器やプラント機器などを取り扱う株式会社ダルトンの業績が向上したことにより、当初予想を大きく上回る見込みとなりました。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、当期において子会社 (GlobalTreehouse(株)、Novo Workstyle Asia Limited) 及び当社の固定資産の一部に係る減損損失を計上しましたが、一方で固定資産売却益や投資有価証券売却益を計上したこともあり、当初予想よりも増益見込みとなりました。

上記により、2021年12月期 通期連結業績予想数値を修正いたします。

## 2. 配当予想の修正について

	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
前回発表予想 (2021年2月12日発表)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 13.00	円 銭 13.00
今回修正予想	—	—	—	15.00	15.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (2020年12月期)	—	0.00	—	13.00	13.00

### 修正の理由

当社は、利益配分につきましては経営の重点政策のひとつとして認識し、収益状況、内部留保の充実、今後の事業展開などを総合的かつ長期的に勘案した上で、株主の皆様へ継続的かつ安定的に配当することを基本方針としております。この基本方針のもと、業績の動向及び配当性向等を総合的に勘案し、2021年12月期の期末配当金を前回予想の1株当たり13円から2円増配の1株当たり15円へ修正いたします。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上